

EYEWEAR A VISUAL HISTORY

眼鏡の500年の歴史が

眼鏡デザイナーであり、また著名なメガネ収集家として知られる、モス・リッポウ。世界中のeBay、オークションハウス、ガレージセール、フリーマーケットでメガネとその写真を探しまわっているが、そんな彼がこのほど、アイウェアの歴史をたどり、自慢のコレクションを厳選した「EYEWEAR A VISUAL HISTORY」が発刊された。

本書は、鯨の骨でつくられた目を保護するアイテムから、革と木装飾された奇抜な仕掛け眼鏡、オペラグラス、パンスネほか、アビエーターやキャッツアイなど、アイウェアの貴重なコレクションが紹介されている。ビジュアルの数々をはじめ、古

代の文章や、古いカタログ、ヴァンテージな雑誌や絶版の出版物など、アイウェアを深く掘り下げた1冊になっている。

著者のモス・リッポウは、ニューヨークを拠点に活躍するアイウェアデザイナー。ファッション業界の編集者やスタイリストたちと親交を持ち、ニュースウィーク、ヴォーグなどで彼の作品を身につけたセレブ、レディー・ガガ、メアリー・ケイト、アシュレー・オルセン、エルトン・ジョンなどを見ることができ。また去年はCFDA/Vogueファッションアワードのファイナリストとなり、今年もスミソニアン財団がサポートするナショナルデザインアワードにノミネートされている。

なお「EYEWEAR A VISUAL HISTORY」は、ハードカバー 24×24cm 360頁 参考価格8190円。英独仏語の3カ国併記版となっている。

問い合わせはタッシェン・ジャパン (TEL 03-5778-3000) まで。

